



平成26年3月期 第2四半期(中間期)決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年11月8日

上場取引所 東 福

上場会社名 株式会社琉球銀行

コード番号 8399 URL <http://www.ryugin.co.jp/>

代表者 (役職名) 取締役頭取 (氏名) 金城 棟啓

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役総合企画部長 (氏名) 高良 幸明

TEL 098-866-1212

四半期報告書提出予定日 平成25年11月28日

配当支払開始予定日

平成25年12月6日

特定取引勘定設置の有無 無

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(注)記載金額は百万円未満を切捨てて表示しております。

1. 平成26年3月期第2四半期(中間期)の連結業績(平成25年4月1日～平成25年9月30日)

(1) 連結経営成績

(%表示は、対前年中間期増減率)

| | 経常収益 | | 経常利益 | | 中間純利益 | |
|-----------|--------|------|-------|-------|-------|------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 26年3月期中間期 | 19,515 | 1.0 | 3,139 | △16.6 | 1,842 | △2.1 |
| 25年3月期中間期 | 19,324 | △4.6 | 3,765 | △2.8 | 1,882 | △1.2 |

(注)包括利益 26年3月期中間期 1,565百万円 (△12.7%) 25年3月期中間期 1,792百万円 (△15.5%)

| | 1株当たり中間純利益 | 潜在株式調整後1株当たり中間純利益 |
|-----------|------------|-------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 26年3月期中間期 | 48.47 | 48.41 |
| 25年3月期中間期 | 49.01 | 49.00 |

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 |
|-----------|-----------|--------|--------|
| | 百万円 | 百万円 | % |
| 26年3月期中間期 | 1,986,588 | 90,615 | 4.4 |
| 25年3月期 | 1,918,205 | 90,009 | 4.6 |

(参考)自己資本 26年3月期中間期 88,005百万円 25年3月期 87,604百万円

(注)「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計-期末新株予約権-期末少数株主持分)を期末資産の部の合計で除して算出しております。
なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|------------|--------|--------|--------|-------|-------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 25年3月期 | — | 15.00 | — | 15.00 | 30.00 |
| 26年3月期 | — | 15.00 | — | — | — |
| 26年3月期(予想) | — | — | — | 15.00 | 30.00 |

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

| | 経常収益 | | 経常利益 | | 当期純利益 | | 1株当たり当期純利益 |
|----|--------|------|-------|-----|-------|------|------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 通期 | 38,100 | △3.2 | 6,000 | 5.9 | 3,300 | 18.9 | 86.92 |

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当中間期における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
 新規 — 社（社名） - 、 除外 — 社（社名） -
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
 ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

| | | | | |
|---------------------|-----------|--------------|-----------|--------------|
| ① 期末発行済株式数（自己株式を含む） | 26年3月期中間期 | 38,508,470 株 | 25年3月期 | 38,808,470 株 |
| ② 期末自己株式数 | 26年3月期中間期 | 542,259 株 | 25年3月期 | 553,101 株 |
| ③ 期中平均株式数（中間期） | 26年3月期中間期 | 38,010,894 株 | 25年3月期中間期 | 38,409,776 株 |

（個別業績の概要）

1. 平成26年3月期第2四半期（中間期）の個別業績（平成25年4月1日～平成25年9月30日）

(1) 個別経営成績

（％表示は、対前年中間期増減率）

| | 経常収益 | | 経常利益 | | 中間純利益 | |
|-----------|--------|------|-------|------|-------|-------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 26年3月期中間期 | 18,942 | 2.6 | 2,984 | △6.0 | 2,025 | 18.8 |
| 25年3月期中間期 | 18,454 | △5.6 | 3,174 | △9.5 | 1,705 | △13.6 |

| | 1株当たり中間純利益 | |
|-----------|------------|--|
| | 円 銭 | |
| 26年3月期中間期 | 53.26 | |
| 25年3月期中間期 | 44.39 | |

(2) 個別財政状態

| | 総資産 | | 純資産 | | 自己資本比率 | |
|-----------|-----------|---|--------|---|--------|--|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | | |
| 26年3月期中間期 | 1,983,370 | | 86,950 | | 4.4 | |
| 25年3月期 | 1,915,060 | | 86,314 | | 4.5 | |

（参考）自己資本 26年3月期中間期 86,780百万円 25年3月期 86,196百万円

（注）「自己資本比率」は、（期末純資産の部合計-期末新株予約権）を期末資産の部の合計で除して算出しております。

なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

2. 平成26年3月期の個別業績予想（平成25年4月1日～平成26年3月31日）

（％表示は、対前期増減率）

| | 経常収益 | | 経常利益 | | 当期純利益 | | 1株当たり当期純利益 |
|----|--------|------|-------|-----|-------|------|--------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | |
| 通期 | 36,300 | △3.4 | 5,000 | 9.6 | 3,000 | 21.3 | 円 銭 78.99 |

※ 中間監査手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく中間監査手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく中間連結財務諸表及び中間財務諸表の中間監査手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- 当行は、特定事業会社（企業内容等の開示に関する内閣府令第17条の15第2項に規定する事業を行う会社）に該当するため、第2四半期会計期間については、中間連結財務諸表及び中間財務諸表を作成しております。
- 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当行が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により異なる可能性があります。

[添付資料の目次]

| | |
|----------------------------|------|
| 1. 当中間期決算に関する定性的情報 | P.2 |
| (1) 連結経営成績に関する定性的情報 | P.2 |
| (2) 連結財政状態に関する定性的情報 | P.3 |
| (3) 連結業績予想に関する定性的情報 | P.3 |
| 2. 中間連結財務諸表 | P.4 |
| (1) 中間連結貸借対照表 | P.4 |
| (2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書 | P.5 |
| 中間連結損益計算書 | P.5 |
| 中間連結包括利益計算書 | P.6 |
| (3) 中間連結株主資本等変動計算書 | P.7 |
| (4) 継続企業の前提に関する注記 | P.10 |
| 3. 中間財務諸表 | P.11 |
| (1) 中間貸借対照表 | P.11 |
| (2) 中間損益計算書 | P.13 |
| (3) 中間株主資本等変動計算書 | P.14 |

※平成26年3月期中間決算説明資料

1. 当中間期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

平成26年3月期第2四半期連結累計期間(平成25年4月1日から平成25年9月30日まで)の国内経済は、アベノミクスによる金融政策および経済対策の効果などにより、企業業績が大企業を中心に改善し、設備投資についても非製造業を中心に持ち直しの動きがみられるなど、緩やかな回復の動きがみられました。

沖縄県経済は、繁忙期の入域観光客数が過去最高を更新し、消費増税前の駆け込みにより住宅建設が高水準で推移するなど、観光関連、建設関連、消費関連がいずれも堅調に推移し、労働・賃金環境も改善したことから、拡大を続けました。

このような環境のもと、「現状を突破するための新たなビジネスモデルの確立」を経営目標とする中期経営計画「Break Through 2012」の2年目となる今年度は、「選ばれる銀行へのさらなる加速」をテーマに、コンサルティング機能を発揮した成長分野への支援拡大による法人取引の強化、チャネルや商品ラインナップの充実による個人取引の強化などに取り組みました。

法人取引の強化では、平成24年8月に取扱いを開始し、多くのお客様からご好評をいただいている事業用太陽光発電設備ローン「ていーだパワー」の商品内容を見直し、今まで以上にご利用いただきやすくしたほか、沖縄の風土で育まれた豊かで特色のある食品を全国や海外に広めていくため、株式会社沖縄海邦銀行、コザ信用金庫と合同で「沖縄の味力(みりょく)発信商談会」を開催し、ポテンシャルの高い食品関連産業や農林水産業の販路拡大を支援しました。また、「医療・介護経営セミナー」を開催するなど、高齢化の進展に伴い高い成長が見込まれる医療・福祉業界を積極的にサポートしました。

個人取引の強化では、平成25年8月に県内7カ所目となるローンセンター「北谷ローンセンター」をオープンし、土曜日や日曜日、平日の仕事帰りにも落ち着いた雰囲気です住宅ローンなどの個人ローンのご相談ができる拠点を拡大したほか、簡単に楽しくローンの試算ができるローンシミュレーション・プログラムをホームページに掲載するなど多様なチャネルで利便性の高いサービスの提供に努めました。また、税制改正に対応した「教育資金一括贈与預金 りゅうぎん教育応援預金」の発売、新たな投資信託、保険商品の発売など商品ラインナップを充実させ、多様化するお客様のニーズに積極的に応えました。

平成26年3月期第2四半期連結累計期間の業績については以下の通りとなりました。

当第2四半期連結累計期間の経常収益は、貸出金利回りの低下により貸出金利息が減少しましたが、預り資産の販売が好調に推移したことで役務取引等収益が増加したことや償却債権取立益が増加したことなどから前年同期を1億91百万円上回る195億15百万円となりました。

一方、経常費用は、預金利回りの低下により預金利息が減少しましたが、住宅ローン・消費者ローンの自動審査システム導入や新店舗開設に伴う費用増などから物件費が増加したこと、貸出金償却や貸倒引当金繰入額が増加したことなどから前年同期を8億17百万円上回る163億76百万円となりました。

この結果、経常利益は前年同期を6億26百万円下回る31億39百万円、中間純利益は法人税等合計が減少したことから前年同期を40百万円下回る18億42百万円となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第2四半期末の総資産は、前連結会計年度末を683億83百万円上回る1兆9,865億円となりました。純資産は前連結会計年度末を6億6百万円上回る906億円となりました。

主要勘定としては、預金は、個人預金が退職金や年金資金、賞与資金の受入などにより引き続き好調に推移したほか、公金預金が指定金融機関の交替により増加したことなどから前期末を706億円上回る1兆8,621億円となりました。貸出金は、個人向け貸出が住宅ローンやアパートローン、カードローンを中心に引き続き好調に推移し、さらに法人向け貸出も不動産賃貸業や医療・福祉を中心に増加したことなどから前期末を200億円上回る1兆2,610億円となりました。有価証券は、債券の積み増しにより前期末を107億円上回る4,669億円となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成26年3月期通期の連結業績予想につきましては、平成25年5月10日に公表した数値から変更はありません。

2. 中間連結財務諸表
 (1) 中間連結貸借対照表

（単位：百万円）

| | 前連結会計年度 (平成25年3月31日) | 当中間連結会計期間 (平成25年9月30日) |
|---------------|-------------------------|---------------------------|
| 資産の部 | | |
| 現金預け金 | 77,609 | 128,441 |
| コールローン及び買入手形 | 98,800 | 86,488 |
| 買入金銭債権 | 545 | 453 |
| 商品有価証券 | — | 0 |
| 金銭の信託 | 2,279 | 2,277 |
| 有価証券 | 456,253 | 466,974 |
| 貸出金 | 1,240,973 | 1,261,031 |
| 外国為替 | 1,041 | 1,520 |
| その他資産 | 10,980 | 9,504 |
| 有形固定資産 | 18,662 | 19,266 |
| 無形固定資産 | 2,306 | 2,542 |
| 繰延税金資産 | 7,508 | 7,992 |
| 支払承諾見返 | 8,135 | 6,921 |
| 貸倒引当金 | △6,891 | △6,828 |
| 資産の部合計 | 1,918,205 | 1,986,588 |
| 負債の部 | | |
| 預金 | 1,791,528 | 1,862,170 |
| 借入金 | 464 | 523 |
| 外国為替 | 94 | 87 |
| 社債 | 8,000 | 8,000 |
| その他負債 | 14,437 | 12,616 |
| 賞与引当金 | 523 | 531 |
| 退職給付引当金 | 1,955 | 2,035 |
| 睡眠預金払戻損失引当金 | 87 | 103 |
| 偶発損失引当金 | 281 | 296 |
| 再評価に係る繰延税金負債 | 2,688 | 2,686 |
| 支払承諾 | 8,135 | 6,921 |
| 負債の部合計 | 1,828,196 | 1,895,972 |
| 純資産の部 | | |
| 資本金 | 54,127 | 54,127 |
| 資本剰余金 | 10,045 | 10,045 |
| 利益剰余金 | 20,950 | 21,868 |
| 自己株式 | △556 | △637 |
| 株主資本合計 | 84,567 | 85,403 |
| その他有価証券評価差額金 | 1,825 | 1,394 |
| 繰延ヘッジ損益 | 0 | △0 |
| 土地再評価差額金 | 1,211 | 1,207 |
| その他の包括利益累計額合計 | 3,037 | 2,602 |
| 新株予約権 | 117 | 169 |
| 少数株主持分 | 2,286 | 2,440 |
| 純資産の部合計 | 90,009 | 90,615 |
| 負債及び純資産の部合計 | 1,918,205 | 1,986,588 |

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書
 中間連結損益計算書

(単位：百万円)

| | 前中間連結会計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日) | 当中間連結会計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日) |
|----------------|--|--|
| 経常収益 | 19,324 | 19,515 |
| 資金運用収益 | 15,429 | 14,849 |
| (うち貸出金利息) | 13,980 | 13,461 |
| (うち有価証券利息配当金) | 1,261 | 1,232 |
| 役務取引等収益 | 3,138 | 3,531 |
| その他業務収益 | 221 | 343 |
| その他経常収益 | 534 | 792 |
| 経常費用 | 15,558 | 16,376 |
| 資金調達費用 | 1,582 | 1,124 |
| (うち預金利息) | 1,505 | 1,051 |
| 役務取引等費用 | 1,655 | 1,788 |
| その他業務費用 | 29 | 90 |
| 営業経費 | 11,256 | 11,532 |
| その他経常費用 | 1,035 | 1,840 |
| 経常利益 | 3,765 | 3,139 |
| 特別損失 | 28 | 18 |
| 固定資産処分損 | 7 | 7 |
| 減損損失 | 20 | 10 |
| 税金等調整前中間純利益 | 3,737 | 3,121 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 2,478 | 1,369 |
| 法人税等調整額 | △831 | △245 |
| 法人税等合計 | 1,647 | 1,123 |
| 少数株主損益調整前中間純利益 | 2,089 | 1,997 |
| 少数株主利益 | 207 | 155 |
| 中間純利益 | 1,882 | 1,842 |

【中間連結包括利益計算書】

(単位：百万円)

| | 前中間連結会計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日) | 当中間連結会計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日) |
|------------------|--|--|
| 少数株主損益調整前中間純利益 | 2,089 | 1,997 |
| その他の包括利益 | △297 | △431 |
| その他有価証券評価差額金 | △297 | △431 |
| 繰延ヘッジ損益 | 0 | △0 |
| 持分法適用会社に対する持分相当額 | △0 | 0 |
| 中間包括利益 | 1,792 | 1,565 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る中間包括利益 | 1,584 | 1,410 |
| 少数株主に係る中間包括利益 | 207 | 155 |

（3）中間連結株主資本等変動計算書

（単位：百万円）

| | 前中間連結会計期間 （自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日） | 当中間連結会計期間 （自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日） |
|---------------|--|--|
| 株主資本 | | |
| 資本金 | | |
| 当期首残高 | 54,127 | 54,127 |
| 当中間期変動額 | | |
| 当中間期変動額合計 | — | — |
| 当中間期末残高 | 54,127 | 54,127 |
| 資本剰余金 | | |
| 当期首残高 | 10,045 | 10,045 |
| 当中間期変動額 | | |
| 当中間期変動額合計 | — | — |
| 当中間期末残高 | 10,045 | 10,045 |
| 利益剰余金 | | |
| 当期首残高 | 19,829 | 20,950 |
| 当中間期変動額 | | |
| 剰余金の配当 | △580 | △574 |
| 中間純利益 | 1,882 | 1,842 |
| 土地再評価差額金の取崩 | △0 | 3 |
| 自己株式の処分 | △2 | △3 |
| 自己株式の消却 | △497 | △351 |
| 当中間期変動額合計 | 800 | 917 |
| 当中間期末残高 | 20,630 | 21,868 |
| 自己株式 | | |
| 当期首残高 | △604 | △556 |
| 当中間期変動額 | | |
| 自己株式の取得 | △486 | △446 |
| 自己株式の処分 | 37 | 14 |
| 自己株式の消却 | 497 | 351 |
| 当中間期変動額合計 | 49 | △81 |
| 当中間期末残高 | △555 | △637 |
| 株主資本合計 | | |
| 当期首残高 | 83,397 | 84,567 |
| 当中間期変動額 | | |
| 剰余金の配当 | △580 | △574 |
| 中間純利益 | 1,882 | 1,842 |
| 土地再評価差額金の取崩 | △0 | 3 |
| 自己株式の取得 | △486 | △446 |
| 自己株式の処分 | 34 | 10 |
| 自己株式の消却 | — | — |
| 当中間期変動額合計 | 850 | 836 |
| 当中間期末残高 | 84,247 | 85,403 |

（単位：百万円）

| | 前中間連結会計期間 （自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日） | 当中間連結会計期間 （自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日） |
|-----------------------|--|--|
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | | |
| 当期首残高 | 1,199 | 1,825 |
| 当中間期変動額 | | |
| 株主資本以外の項目の当中間期変動額（純額） | △297 | △431 |
| 当中間期変動額合計 | △297 | △431 |
| 当中間期末残高 | 902 | 1,394 |
| 繰延ヘッジ損益 | | |
| 当期首残高 | 0 | 0 |
| 当中間期変動額 | | |
| 株主資本以外の項目の当中間期変動額（純額） | 0 | △0 |
| 当中間期変動額合計 | 0 | △0 |
| 当中間期末残高 | 0 | △0 |
| 土地再評価差額金 | | |
| 当期首残高 | 1,211 | 1,211 |
| 当中間期変動額 | | |
| 株主資本以外の項目の当中間期変動額（純額） | 0 | △3 |
| 当中間期変動額合計 | 0 | △3 |
| 当中間期末残高 | 1,211 | 1,207 |
| その他の包括利益累計額合計 | | |
| 当期首残高 | 2,411 | 3,037 |
| 当中間期変動額 | | |
| 株主資本以外の項目の当中間期変動額（純額） | △297 | △435 |
| 当中間期変動額合計 | △297 | △435 |
| 当中間期末残高 | 2,113 | 2,602 |
| 新株予約権 | | |
| 当期首残高 | 88 | 117 |
| 当中間期変動額 | | |
| 株主資本以外の項目の当中間期変動額（純額） | 28 | 52 |
| 当中間期変動額合計 | 28 | 52 |
| 当中間期末残高 | 117 | 169 |
| 少数株主持分 | | |
| 当期首残高 | 1,872 | 2,286 |
| 当中間期変動額 | | |
| 株主資本以外の項目の当中間期変動額（純額） | 205 | 153 |
| 当中間期変動額合計 | 205 | 153 |
| 当中間期末残高 | 2,077 | 2,440 |

(単位：百万円)

| | 前中間連結会計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日) | 当中間連結会計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日) |
|-----------------------|--|--|
| 純資産合計 | | |
| 当期首残高 | 87,769 | 90,009 |
| 当中間期変動額 | | |
| 剰余金の配当 | △580 | △574 |
| 中間純利益 | 1,882 | 1,842 |
| 土地再評価差額金の取崩 | △0 | 3 |
| 自己株式の取得 | △486 | △446 |
| 自己株式の処分 | 34 | 10 |
| 株主資本以外の項目の当中間期変動額（純額） | △63 | △229 |
| 当中間期変動額合計 | 786 | 606 |
| 当中間期末残高 | 88,556 | 90,615 |

- (4) 継続企業の前提に関する注記
該当ありません。

3. 中間財務諸表
 (1) 中間貸借対照表

(単位：百万円)

| | 前事業年度 (平成25年3月31日) | 当中間会計期間 (平成25年9月30日) |
|--------------|-----------------------|-------------------------|
| 資産の部 | | |
| 現金預け金 | 77,577 | 128,304 |
| コールローン | 98,800 | 86,488 |
| 買入金銭債権 | 545 | 453 |
| 商品有価証券 | — | 0 |
| 金銭の信託 | 2,279 | 2,277 |
| 有価証券 | 456,127 | 466,838 |
| 貸出金 | 1,241,632 | 1,261,947 |
| 外国為替 | 1,041 | 1,520 |
| その他資産 | 5,805 | 4,164 |
| その他の資産 | 5,805 | 4,164 |
| 有形固定資産 | 18,625 | 19,230 |
| 無形固定資産 | 2,302 | 2,538 |
| 繰延税金資産 | 6,613 | 7,112 |
| 支払承諾見返 | 8,078 | 6,868 |
| 貸倒引当金 | △4,369 | △4,376 |
| 資産の部合計 | 1,915,060 | 1,983,370 |
| 負債の部 | | |
| 預金 | 1,797,873 | 1,868,598 |
| 借入金 | 314 | 323 |
| 外国為替 | 94 | 87 |
| 社債 | 8,000 | 8,000 |
| その他負債 | 8,951 | 6,991 |
| 未払法人税等 | 2,282 | 1,212 |
| 資産除去債務 | 221 | 223 |
| その他の負債 | 6,447 | 5,556 |
| 賞与引当金 | 496 | 505 |
| 退職給付引当金 | 1,879 | 1,959 |
| 睡眠預金払戻損失引当金 | 87 | 103 |
| 偶発損失引当金 | 281 | 296 |
| 再評価に係る繰延税金負債 | 2,688 | 2,686 |
| 支払承諾 | 8,078 | 6,868 |
| 負債の部合計 | 1,828,746 | 1,896,420 |

(単位：百万円)

| | 前事業年度 (平成25年 3月31日) | 当中間会計期間 (平成25年 9月30日) |
|-------------------------|------------------------|--------------------------|
| 純資産の部 | | |
| 資本金 | 54,127 | 54,127 |
| 資本剰余金 | 10,000 | 10,000 |
| 資本準備金 | 10,000 | 10,000 |
| 利益剰余金 | 19,572 | 20,672 |
| 利益準備金 | 1,035 | 1,150 |
| その他利益剰余金 | 18,536 | 19,522 |
| 繰越利益剰余金 | 18,536 | 19,522 |
| 自己株式 | △539 | △621 |
| 株主資本合計 | 83,159 | 84,179 |
| その他有価証券評価差額金 | 1,825 | 1,393 |
| 繰延ヘッジ損益 | 0 | △0 |
| 土地再評価差額金 | 1,211 | 1,207 |
| 評価・換算差額等合計 | 3,036 | 2,601 |
| 新株予約権 | 117 | 169 |
| 純資産の部合計 | 86,314 | 86,950 |
| 負債及び純資産の部合計 | 1,915,060 | 1,983,370 |

(2) 中間損益計算書

(単位：百万円)

| | 前中間会計期間 (自 平成24年 4月 1日 至 平成24年 9月 30日) | 当中間会計期間 (自 平成25年 4月 1日 至 平成25年 9月 30日) |
|---------------|--|--|
| 経常収益 | 18,454 | 18,942 |
| 資金運用収益 | 15,279 | 15,086 |
| (うち貸出金利息) | 13,836 | 13,352 |
| (うち有価証券利息配当金) | 1,256 | 1,578 |
| 役務取引等収益 | 2,476 | 2,777 |
| その他業務収益 | 221 | 343 |
| その他経常収益 | 476 | 735 |
| 経常費用 | 15,280 | 15,957 |
| 資金調達費用 | 1,576 | 1,122 |
| (うち預金利息) | 1,506 | 1,052 |
| 役務取引等費用 | 1,883 | 1,838 |
| その他業務費用 | 29 | 90 |
| 営業経費 | 10,865 | 11,125 |
| その他経常費用 | 924 | 1,781 |
| 経常利益 | 3,174 | 2,984 |
| 特別損失 | 27 | 18 |
| 税引前中間純利益 | 3,146 | 2,966 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 2,285 | 1,201 |
| 法人税等調整額 | △844 | △260 |
| 法人税等合計 | 1,440 | 941 |
| 中間純利益 | 1,705 | 2,025 |

（3）中間株主資本等変動計算書

（単位：百万円）

| | 前中間会計期間 （自 平成24年 4月 1日 至 平成24年 9月 30日） | 当中間会計期間 （自 平成25年 4月 1日 至 平成25年 9月 30日） |
|-----------------|--|--|
| 株主資本 | | |
| 資本金 | | |
| 当期首残高 | 54,127 | 54,127 |
| 当中間期変動額 | | |
| 当中間期変動額合計 | — | — |
| 当中間期末残高 | 54,127 | 54,127 |
| 資本剰余金 | | |
| 資本準備金 | | |
| 当期首残高 | 10,000 | 10,000 |
| 当中間期変動額 | | |
| 当中間期変動額合計 | — | — |
| 当中間期末残高 | 10,000 | 10,000 |
| 資本剰余金合計 | | |
| 当期首残高 | 10,000 | 10,000 |
| 当中間期変動額 | | |
| 当中間期変動額合計 | — | — |
| 当中間期末残高 | 10,000 | 10,000 |
| 利益剰余金 | | |
| 利益準備金 | | |
| 当期首残高 | 804 | 1,035 |
| 当中間期変動額 | | |
| 剰余金の配当 | 116 | 114 |
| 当中間期変動額合計 | 116 | 114 |
| 当中間期末残高 | 920 | 1,150 |
| その他利益剰余金 | | |
| 繰越利益剰余金 | | |
| 当期首残高 | 17,948 | 18,536 |
| 当中間期変動額 | | |
| 剰余金の配当 | △697 | △688 |
| 中間純利益 | 1,705 | 2,025 |
| 自己株式の処分 | △2 | △3 |
| 自己株式の消却 | △497 | △351 |
| 土地再評価差額金の取崩 | △0 | 3 |
| 当中間期変動額合計 | 507 | 985 |
| 当中間期末残高 | 18,456 | 19,522 |
| 利益剰余金合計 | | |
| 当期首残高 | 18,753 | 19,572 |
| 当中間期変動額 | | |
| 剰余金の配当 | △580 | △574 |
| 中間純利益 | 1,705 | 2,025 |
| 自己株式の処分 | △2 | △3 |
| 自己株式の消却 | △497 | △351 |
| 土地再評価差額金の取崩 | △0 | 3 |
| 当中間期変動額合計 | 624 | 1,100 |
| 当中間期末残高 | 19,377 | 20,672 |

（単位：百万円）

| | 前中間会計期間 （自 平成24年 4月 1日 至 平成24年 9月30日） | 当中間会計期間 （自 平成25年 4月 1日 至 平成25年 9月30日） |
|-----------------------|---|---|
| 自己株式 | | |
| 当期首残高 | △588 | △539 |
| 当中間期変動額 | | |
| 自己株式の取得 | △486 | △446 |
| 自己株式の処分 | 37 | 14 |
| 自己株式の消却 | 497 | 351 |
| 当中間期変動額合計 | 49 | △81 |
| 当中間期末残高 | △539 | △621 |
| 株主資本合計 | | |
| 当期首残高 | 82,291 | 83,159 |
| 当中間期変動額 | | |
| 剰余金の配当 | △580 | △574 |
| 中間純利益 | 1,705 | 2,025 |
| 自己株式の取得 | △486 | △446 |
| 自己株式の処分 | 34 | 10 |
| 自己株式の消却 | — | — |
| 土地再評価差額金の取崩 | △0 | 3 |
| 当中間期変動額合計 | 673 | 1,019 |
| 当中間期末残高 | 82,965 | 84,179 |
| 評価・換算差額等 | | |
| その他有価証券評価差額金 | | |
| 当期首残高 | 1,200 | 1,825 |
| 当中間期変動額 | | |
| 株主資本以外の項目の当中間期変動額（純額） | △298 | △431 |
| 当中間期変動額合計 | △298 | △431 |
| 当中間期末残高 | 901 | 1,393 |
| 繰延ヘッジ損益 | | |
| 当期首残高 | 0 | 0 |
| 当中間期変動額 | | |
| 株主資本以外の項目の当中間期変動額（純額） | 0 | △0 |
| 当中間期変動額合計 | 0 | △0 |
| 当中間期末残高 | 0 | △0 |
| 土地再評価差額金 | | |
| 当期首残高 | 1,211 | 1,211 |
| 当中間期変動額 | | |
| 株主資本以外の項目の当中間期変動額（純額） | 0 | △3 |
| 当中間期変動額合計 | 0 | △3 |
| 当中間期末残高 | 1,211 | 1,207 |
| 評価・換算差額等合計 | | |
| 当期首残高 | 2,411 | 3,036 |
| 当中間期変動額 | | |
| 株主資本以外の項目の当中間期変動額（純額） | △298 | △435 |
| 当中間期変動額合計 | △298 | △435 |
| 当中間期末残高 | 2,113 | 2,601 |

(単位：百万円)

| | 前中間会計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日) | 当中間会計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日) |
|-----------------------|--|--|
| 新株予約権 | | |
| 当期首残高 | 88 | 117 |
| 当中間期変動額 | | |
| 株主資本以外の項目の当中間期変動額（純額） | 28 | 52 |
| 当中間期変動額合計 | 28 | 52 |
| 当中間期末残高 | 117 | 169 |
| 純資産合計 | | |
| 当期首残高 | 84,792 | 86,314 |
| 当中間期変動額 | | |
| 剰余金の配当 | △580 | △574 |
| 中間純利益 | 1,705 | 2,025 |
| 自己株式の取得 | △486 | △446 |
| 自己株式の処分 | 34 | 10 |
| 土地再評価差額金の取崩 | △0 | 3 |
| 株主資本以外の項目の当中間期変動額（純額） | △269 | △383 |
| 当中間期変動額合計 | 403 | 636 |
| 当中間期末残高 | 85,196 | 86,950 |